



なぞって練習

なんらのことあるも人
力をもってこれを害す
べからず。

大名の命も人足の命
も、命の重きは同様
なり。豪商百万兩の
金も、飴やおこし四
文の錢も、己がものと
してこれを守るの心は
同様なり。世の悪し
き諺に、「泣く子と地
頭には叶わず」と。
またいわく、「親と主
人は無理を言うもの」
などとして、あるいは人
の権理通義をも枉ぐべ
きもののように唱うる者
あれども、

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）

- ・己【おの】
- ・悪しき【あしき】
- ・地頭【じとう】
- ・叶わず【かなわず】
- ・枉ぐ【まぐ】